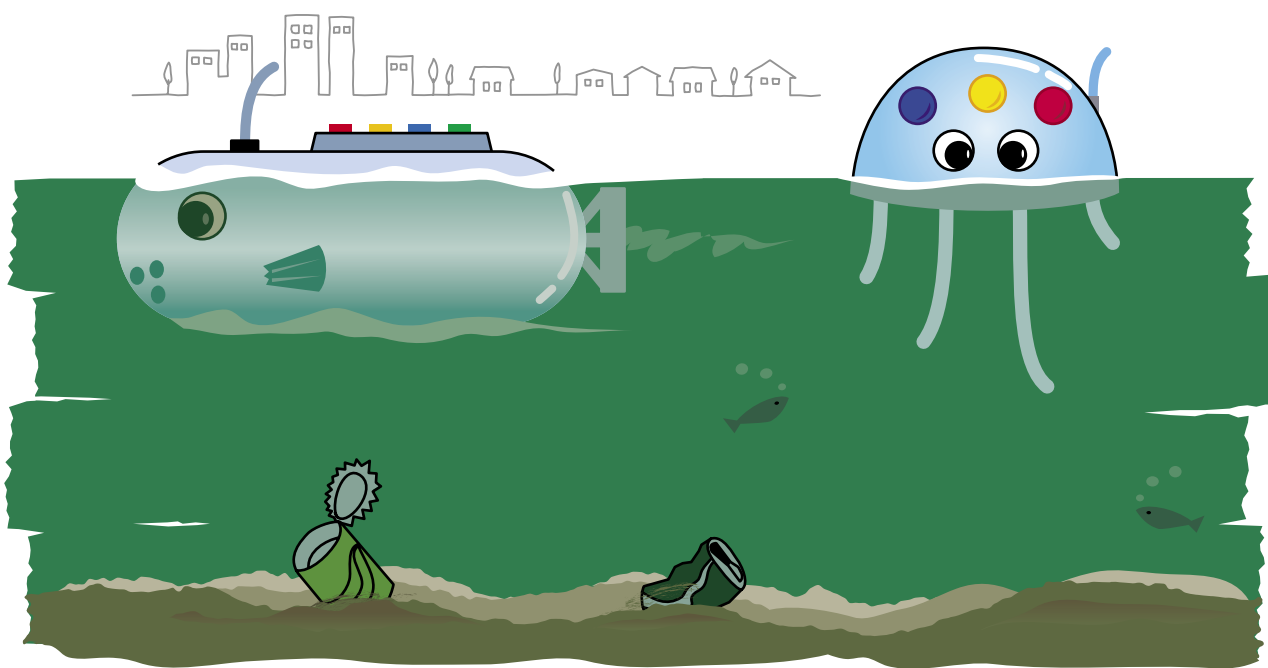


清流の再生を夢の技術で

堀川 エコロボットコンテスト 2006

参加チーム大募集!!



コンテスト日時

平成18年8月26日(土)～27日(日)

コンテスト会場

名古屋・堀川 (詳細はホームページにて)

<http://www.qitc.nitech.ac.jp/ecorobocon06/>

主催=名古屋工業大学／名古屋堀川ライオンズクラブ

エコロボットって何?

F：ねえ、去年の夏に堀川エコロボットコンテストっていうのがあったそうだけど、どんなものか知っている？

B：知っているさ。堀川のことを考えたエコロジーなロボットを作って堀川をきれいにしよう！というので30台以上のロボットが出場したんだ。



F：でもロボットコンテストって、素人がそんなに簡単に出場できないでしょ？

B：そんなことはないさ。去年のコンテストには幼稚園児や中学生、高校生、家族参加だってあったんだよ。さすがに民間企業は完成度の高いロボットを出場させていたよ。

G：B君、やけに詳しいねえ。

B：そりゃそうさ。だって、おいら出場したんだもん。

F、G：なんだ、そうだったんだ。

B：なんなら今年は一緒に参加してみようか。

F、G：うん、そうしよう！

B、F、G：今年はどんなのを作ろうか。去年にはなかったようなのがいいねえ……

D：諸君！我が社の技術力を社会にアピールするため今年も堀川エコロボットコンテストに出場するぞ！

E：（今年も社長は乗り気だぞ！よ～し）

D：出場にあたりワシが陣頭指揮をとる。堀川をきれいにするために今年は人力を用いるぞ。そう、川底に溜まっているヘドロが問題だから、全社員で堀川に飛び込み、ヘドロをすくい取るのじゃ！



E：（えっ、なんだか違う方向に……今年個人で参加しようかな）

昨年は色とりどり、多種多様なエコロボットたちが出場しました。
今年も昨年以上に多彩なエコロボットの参加を期待しています。

堀川が求めるエコロボットとは

堀川の環境を改善する能力をもつロボット。たとえば——ゴミ収集ロボット ポイ捨て防止ロボット 水質改善ロボット 水質調査ロボット ヘドロ除去分解ロボット 観光案内ロボット 鳥や魚をあつめるロボット 緑化推進ロボットなど、参加者のアイデアをこらしたものを期待しています。

ロボットづくりの技術支援、課題解決には、名古屋工業大学が多彩な分野の最新技術でお応えします。堀川がどんなエコロボットを求めているかについて、名古屋堀川ライオンズクラブが説明会を開催します。

募集要項

■ 趣 旨

名古屋の母なる川「堀川」の浄化・美化に、「ものづくり」の心で挑戦するエコロボットのコンテストです。

■ 参加資格

小中高校生 専門学校生 高専生 大学生 民間企業 一般市民(個人でもグループでも参加できます)

■ 募集期間

登録期間 平成18年4月～平成18年6月24日(土)

コンテストに参加する個人・グループは上記期間中に下記応募方法にてご登録して下さい。

■ 説明会の開催

堀川エコロボットコンテストの内容および堀川が抱えている課題について、詳しい説明会を募集期間中の5月20日(土)、6月24日(土)に予定しています。詳細は下記ホームページにてご案内いたします。また、開催直前の最終説明会は7月22日(土)に予定しています。参加チームはご出席下さい。

■ 応募方法

つぎのホームページまたはFAXにてお申し込み下さい。

名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター <http://www.qitc.nitech.ac.jp/ecorobocon06/>
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 FAX (052)735-5634

なお、FAXの場合は、①代表者名(ふりがな)、②所属団体名、③連絡先(電話番号、ファックス番号など)④メンバー名を記載して送信して下さい。

■ お問い合わせ窓口

名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
FAX(052)735-5634 Eメール:erc06@techno.qitc.nitech.ac.jp

または

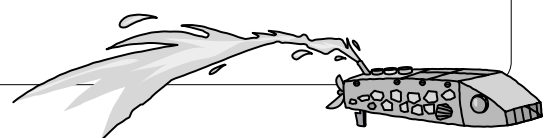
名古屋堀川ライオンズクラブ 堀川エコロボットコンテスト事務局
〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-17-30 ニューマルビル2F
TEL/FAX (052)222-2686 Eメール:n-horikawa.lc@luck.ocn.ne.jp

詳しいスタッフは常駐していませんので、原則としてEメールでお問合せ下さい。FAXでお問合せの場合、お名前、電話番号、FAX番号、メールアドレス等を明記して下さい。折り返しご連絡させていただきます。

■ 堀川エコロボットコンテスト日程

日時=平成18年8月26日(土)～8月27日(日)

場所=名古屋・堀川(上記ホームページにてご案内します)



堀川の特徴をとらえた
アイデアロボットを期待しています。



▲昨年8月に行われた「堀川エコロボットコンテスト2005」の開催風景

堀川を舞台にハイテクとエコロジーの共演

堀川の再生に向け、みんなの夢とハイテクが生み出す可能性を結びつける「堀川エコロボットコンテスト」に参加しませんか。あなたの堀川への夢を「ものづくり」の楽しさを通して表現してみませんか。多彩な先端技術研究で世界をリードする名古屋工業大学がロボットづくりを全面的にサポートしノウハウを提供、名古屋堀川ライオンズクラブがステージをコーディネートします。

多彩な顔をもつ堀川に皆の英知と「ものづくり」の心を活かそう

私たちは堀川1000人調査隊の成果から、堀川がとても複雑な顔をもっていることを知りました。この川を浄化し市民の憩いの場とするためには、堀川を愛し堀川を熟知する市民の英知とさまざまなアイデアを結集しなければなりません。16.2kmの堀川全域においてどんなエコロボットが必要なのかを探求し、製作して堀川で動かしてみる。「堀川エコロボットコンテスト」は子どもからおとなまで、アマチュアから専門家まで、だれでもが夢を形にできる「ものづくり」のステージです。